

自宅でできる！
無料！

今年も子宮頸がん検診を受けましょう！
今年も細胞診とHPV検査を同時に受診できます！

-婦人科自己検診のご案内-

令和2年度より、婦人科自己検診として、「細胞診検査」に加えて「HPV（ヒトパピローマウイルス検査）」の同時検査を実施し、毎年多くの方にご利用いただいています。昨年度からは申込方法をWebに変更し、より簡単にお申込いただけるようになりました。この機会にぜひご受診ください。

～婦人科自己検診実施要項～

- 1.検診対象者 女性被保険者全員のうち希望者（妊娠中の方は申込できません。）
- 2.検 診 費 用 健康保険組合が全額負担します。
- 3.申 込 方 法 下記URL、又は、QRコードから検査機関宛にお申込みください。
<https://f.msgs.jp/n/form/taq/xU5ufu6thSU3Ye786FHN4>

お申込は
Webで簡単！



◀ お申込用QRコード

- 4.申込締切日 **令和7年5月30日（金）**
- 5.器具の送付 メスプ細胞検査研究所よりご自宅に郵送されます。
問診票と検体を同封の返信用封筒に入れて投函してください。
- 6.検体締切日 **令和7年7月31日（木）**
- 7.検査の結果 検体到着後約3週間でご自宅へ通知されます。

※万が一、検査器具の紛失や、その他の理由で検体等を返送できない場合は、必ず健康保険組合までご連絡ください。連絡がなく検体を返送されない方には検診器具代をお支払いただくことがあります。

検査についてのご質問は下記検査機関にご連絡ください。

〒604-0827 京都市中京区高倉通二条下ル瓦町550メスプビル
メスプ細胞検査研究所（京都府登録衛生検査所第38号）
TEL (075) 231-2230

郵送検診なら
簡単・便利！



自宅で、都合のいい時に
検体を採取して、
ポストに入れるだけ！

●子宮頸がん検診器具●



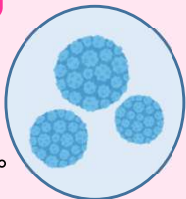
子宮頸がんを知って予防しましょう！

「自分には関係ない・・・」と思いませんか？ あなたにも子宮頸がんリスクがあるのです。

子宮頸がんの進行と検査の種類

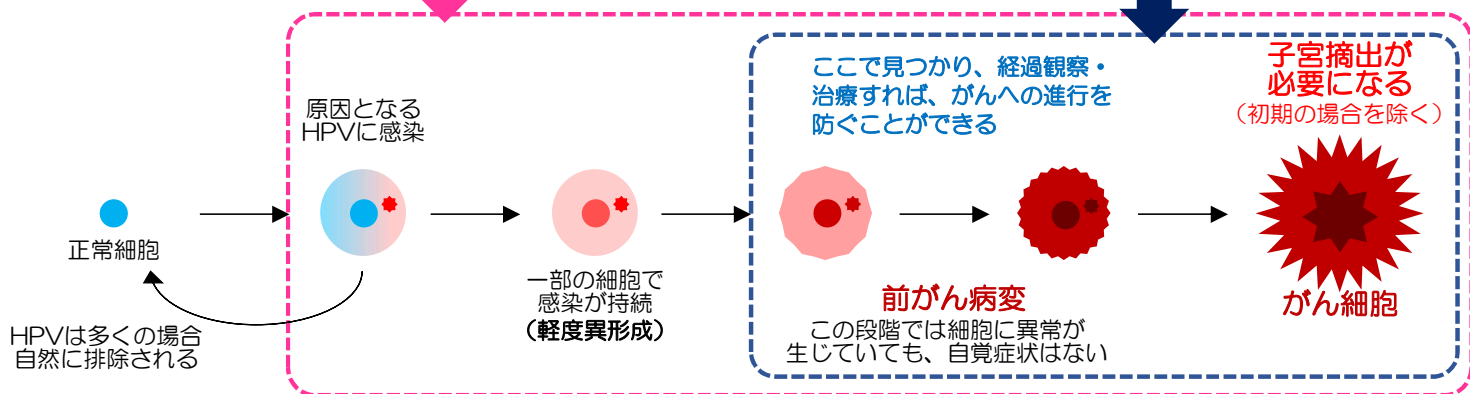
HPV検査

子宮頸がんを引き起こす14種類の
ハイリスク型HPV感染の有無を調べる
検査です。
子宮頸がんにかかるリスクがわかります。



細胞診

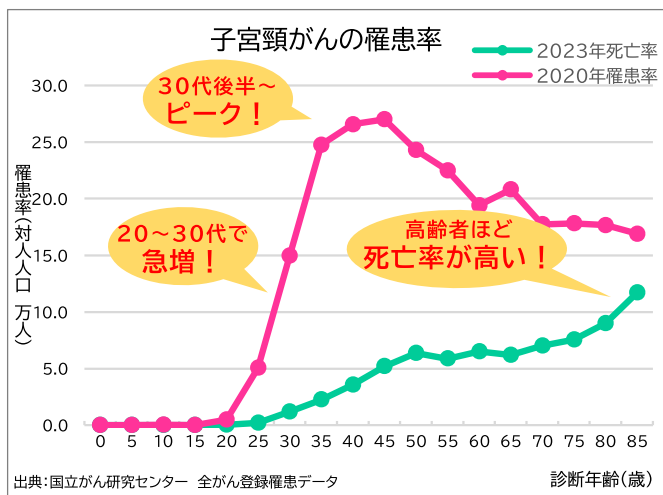
子宮腔・頸部の細胞を顕微鏡で調べます。
がん細胞や異型細胞(前がん状態)の段階
を見つけます。
メスプでは、炎症や感染症が見つければ、
通知しています。



「細胞診検査」と「HPV検査」の同時検査でより安心です。

- ・ がんになる前(前がん病変)の段階を高精度に見つけることができます。
- ・ 前がん病変で見つけることができれば、子宮を残して治すことができます。
- ・ 将来がんになる“リスク”がわかります。

子宮頸がんの現状



◆日本人女性に増えている「子宮頸がん」

子宮がんのうち、約7割程度を占める子宮頸がん。
最近20～30歳代の若い女性に増えてきています。
毎年約1万人の女性が子宮頸がん罹患し、約3000人が死亡。
2000年以後、患者数も死亡率も増加しています。

◆子宮頸がんは予防できる！

子宮頸がんは初期に自覚症状がほとんどありません。
さらにがんに移行するまでに年月がかかります。
がんになる前の状態を早期に発見して治療できれば、**ほぼ100%治ります。**
そのため、定期的な子宮頸がん検診を受け、早期発見につなげることが大切です。

結果が有所見であった方は、必ず精密検査を受けましょう

受診後も安心！



検査機関では、受診者の方にあった病院をご紹介します。

紹介状の作成(無料)もしていますので、
お気軽に検査機関にお問合わせください。

検査機関: メスプ細胞検査研究所 TEL (075) 231-2230

HP <https://www.msp-kyoto.co.jp/>

